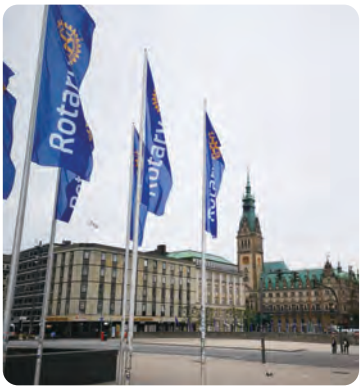
Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2018・2019

インスピレーションになろう



Rotary

Vol.13 ガバナー月信 2019.7.1

■目次

細川　吉博　第2500地区ガバナーメッセージ …… 1
第２分区ＩＭ報告 …… 2
国際大会参加報告 …… 4
インターアクト地区大会報告 …… 6
ローターアクト地区大会報告 …… 8
ハイライト米山 …… 10
コーディネーターニュース …… 12
文庫通信 …… 13
新入会員紹介 …… 14
ロータリー財団寄付者・米山功労者・物故会員 …… 15
例会出席率及び会員数推移 …… 16

ガバナー・メッセージ

2018－19年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー　細　川　吉　博
（帯広北ロータリークラブ）

ガバナー月信７月号（最終号）に寄せて

いよいよ月信も最終号となりました。１年間拙い内容でしたがお付き合い頂いて本当にありがとうございました。私自身昨年7月には何をどうしていいかわからない、まさに「暗中模索」の状態でのガバナー就任でした。1年経ってどれだけ進歩したかと問われれば自信はありませんが現在少しロータリーを理解できたのかなと思うレベルになれたかと思います。これも各クラブ、そしてインターシティミーティングなどで多くの仲間と語り合えた成果と思っています。

また特に同期のガバナーの主催する他地区の地区大会にて日本のロータリーの先輩方のご講話を伺って大変勉強になりました。機会があれば他地区の地区大会を訪問したり、セミナーなどを積極的に聴講するのもロータリーの知識を増やす機会に繋がると思います。

その中で私たちロータリアンは何を目指し、ロータリーはどこに向かっていくのかを私なりに考えてみたく思います。

1905年にポールハリス以下４名にてうぶ声をあげましたロータリーですが初めはお互いの職業を支える互助団体であり、メンバー同士の親睦を重んじる集まりでありました。しかし徐々に奉仕の考えが生まれその思いが強くなってきました。それは私たちの思いやりの心を考えるならば当然のことと言えます。その後の多くの先輩方の活動が示すように現在ロータリーを一言で表すとしたら親睦と奉仕の団体と言えるわけです。しかしロータリーの魅力はそれだけでしょうか。世界に120万人を誇るメンバーの団体です。ただ残念なことにその15％実に18万人が入会2年以内に退会されている事実も指摘されます。私たちが会員増強するとき、ロータリアン以外の人にどのような団体と伝えているのでしょうか。そして18万人の会員はなぜ退会してしまうのでしょうか。

私はロータリーの魅力を考えるとき、それはもちろん親睦と奉仕の団体でありますがそれだけでしょうか。我々ロータリアンは奉仕を実践するメンバーであると言えます。しかしさらに考えるならばロータリーに入会する、ロータリアンになることにメリットがあるからこそロータリーの活動に皆が真摯に取り組んでいると言えます。ではここでいうメリットとはなんでしょうか。ものを買ったときにおまけしてくれるとか割引価格で物を買えることではありません。私の考えるメリットとは自分自身が職業人としてして進化する機会を得られることです。まさにロータリーは自分自身の職業意識を高められる場であります。私たちには「四つのテスト」があります。そして「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という二つのモットーがあります。これらが私たちに職業奉仕の大切さを示してくれています。ロータリーには中核的価値観として親睦、高潔性、多様性、奉仕そしてリーダーシップの考えが脈々と流れています。

それらを感じ、自分の体の一部としていく場こそがロータリーであります。それを体験するのが例会です。決して食事をするだけの場なんかではありません。まさに例会に出席することでそのメリットを自分のものとしていけるのです。

そして私たちはロータリアンとしての自分に、ロータリーという組織にもっと誇りを持つべきだと思います。ロータリアンとしての「プライド」を持ちましょう。それを示す証がロータリーバッヂです。しかし「プライド」ばかりでは浮いた存在になってしまいます。そこには「honesty=優しさ」も必要です。

皆がロータリーの真の素晴らしさを意識できたとき、それを行動として実践できたとき、きっと世界は素晴らしい方向に変わっていくと信じています。

ガバナーとして素晴らしい経験をさせていただきました。そして今度はみなさんがロータリーの素晴らしさを感じ、体験していきましょう。

本当にありがとうございました。心から感謝いたします。

人の身になって考える（思いやりの心）

国際ロータリー第2500地区
第２分区ガバナー補佐　織　戸　俊　二
（士別ロータリークラブ）

5月より新年号令和の時代に入り、北の大地にもやっと夏の気配が感じられる、今日この頃であります。第2500地区第2分区都市連合会（インターシティミーティング）　ＩＭを2018～ 2019年度最後のＩＭホスト下川ロータリークラブ（会員数4名）にてバスターミナル合同センター 2Ｆで開催する事が出来ました。

国際ロータリー第2500地区　細川吉博ガバナーには、5月18日名寄ＲＣ60周年式典を終えられ国際大会（ハンブルグ）出席と、超多忙の中、第2分区最後のＩＭが下川ＲＣで開催に出席をいただき心より感謝とお礼を申し上げます。

地元下川町長　谷 一文様各位のご臨席を賜り、感謝とお礼を申し上げます。

ＩＭの目的は第2分区ロータリークラブ会員近隣のクラブが一堂に集いロータリーの知識を深め、分区内のロータリアンの親睦と友情を育むことを目的とガバナー補佐が主催とするただ一つの分区事業であります。第２分区６クラブの内下川ＲＣ会長数４名のクラブでありＩＭ事業運営は無理であると判断をさせていただき　６クラブの会長、理事、会員と話し合い今回のＩＭ出来た事に感謝とお礼を申し上げます。

下川ＲＣ夏野委員長を中心に当日はもとより準備段階から言葉に言い尽くせぬご尽力を頂きました。

下川ＲＣ会員４名、元会員２名には頭が下がる思い、友情、協力にお礼を申し上げます。

友愛の広場

アイスキャンドル点灯では室内照明を少しおとし細川吉博ガバナーの点灯を始め地区副幹事、各地区会長等３０灯キャンドルに点灯、会員一同拍手で大変に盛り上りました。

懇親会では、地元手延うどん、ピザ等又６クラブより名物菓子等、クジ引きに番号にて会員にあたる景品に喜び、ガバナー補佐として最後の奉仕、下川産特シイタケ10箱を提供、（ニコニコボックス）に10名の会員には奉仕の心で金額を入れていただき大変に盛り上がりました。

第2分区ＩＭ2018～ 2019年度最後のホスト下川ロータリークラブにて開催出来ましたのは第2分区6クラブ近隣の会員、友情で協力する事が出来、今回のＩＭが開催できました事にうれしく思っているところであります。

楽しいひと時を過ごし、今まで以上に第2分区6クラブのメンバーの交流も深まり非常に有意義なＩＭを終える事が出来ました。

今回のホストを受けていただいた下川ＲＣ4名会員各位並びにご夫人の皆様に心より御礼を申し上げ報告と致します。

今回下川ＲＣでは、しもかわ？（※変換できません）瑠湖象の鼻展望台周辺緑と紅葉の映える（しもかわサンル湖）植樹100年計画[記念植樹祭]を計画、第2分区6クラブ会員で桜の植樹を120本を国際ロータリー第2500地区細川吉博ガバナーの名前入れ地区副幹事　石割昭浩会員火ノ川好信会員の各名前入れ各6クラブ会員の名前入れを垂る木1本づつ植樹する事が出来、今後下川ＲＣにてＩＭの開催の時には桜の生長が楽しみにしています。

ガバナー講評

ガバナー地区活動方針でお話しがありましたが行動するロータリー・つながるロータリーの未来を考えよう、地域社会の（インスピレーションになろう）手を取り合って行動が持続的な変化を生む事によっての言葉がありました。

6クラブに対し、人の身になって考える（思いやりの心）がロータリーの基本であると講評をいただきました。

下川町バスターミナル合同センター
下川町商工会館
インターシティ・ミーティング

ターシティ・ミー
19年6月8日
下川ロータリ

6月8日
下川ロータリークラ

2018～2019年度国際ロータリー第2500地区第2分区
インターシティ・ミーティング
2019年6月8日　下川ロータリークラブ
竹

インターシティ・ミーティング

ハンブルグ国際大会

オンツー・ハンブルグ委員会
委員長　荒　木　　樹
（帯広北ロータリークラブ）

２０１９年５月３日出国から６月６日帰国の日程で、ドイツのハンブルグで開催されたロータリー国際大会に参加しました。

２５００地区の登録者数は、細川ガバナー以下３６名で、ガバナーのツアーに同行したメンバーは１２名です。

ハンブルクは、ドイツ北部の歴史ある都市で，欧州三大貿易港の一つがありますが、北海からは１００ｋｍ以上（！）離れており、エルベ川を通じて、大型船が就航しています。

気候は北海道に非常によく似ており、生産される農作物も、ガイドさんの説明によると、じゃがいも、甜菜、アスパラなど、まるで十勝を思い出させるものでした。

５月３０日の午後に帯広空港を出発し、成田空港そば宿泊後、５月３１日にフィンランド航空便に搭乗し、約１０時間の飛行後、ヘルシンキ空港をに到着し、さらに２時間の飛行後、現地時間の同日午後６時３０分にハンブルグに到着しました。

ハンブルグ空港内では、国際大会登録ブースが特別に設置され、早速、パスポートで大会登録を済ませました。

ハンブルグ市内は、ロータリーの旗・看板だらけで、国際大会の歓迎一色でした。

聞くところによると、日本からの３０００名のロータリアンのためにドイツ中から、日本語旅行ガイドが集められたようです。２５００地区の一行にも、日本語ガイドのペトラさんが随行してもらい、堪能な日本語で対応をしてもらいました。

翌６月１日は、ハンブルグ市内観光と、国際大会会場の下見をしました。昼食会場であった魚料理店では、港町名物のうなぎスープを堪能しましたが、壮絶な味覚は一生忘れられないことでしょう。

翌６月２日に、国際大会開会式がハンブルグメッセで開催されました。

世界中から集まったロータリアンで会場は、満員でした。日本語同時通訳を通じてですが、ＲＩバリー・ラシン会長のメッセージを直接聞く大変貴重な機会であり、参加した一同、ロータリアンとしての自覚を深めることができたのではないかと思います。

この日の夜は、宿泊先ホテルで、２５００地区からの参加者が集まり、細川ガバナー・ナイトを開催しました。遠く離れた異国の地で、同じ地区のロータリアンが一同に会することで、親交を深めることができました。

６月３日は、オプショナルツアーとして、ハンブルクから１時間ほどののシュターデの旧市街などを、翌６月４日には、リューベック市内を観光しました。

どちらの街も、中世ヨーロッパの町並みを残す風景でした。特に、旧グリュック王国を思い出すような光景には、帯広から参加した一行には、一種の既視感もあったところです。６月５日に帰国の途につき、１週間の旅を無事に終えました。

成田空港のロビーで出発前の記念撮影

宿泊先のレオナルドホテル・ノードシティ

ハンブルグ市内は
ロータリーの旗が並び,
ロータリーの歓迎一色です。

ハンブルグ市庁舎前で記念撮影

魚料理店「FischehausHamburg」で昼食
ハンブルグの伝統料理・うなぎスープ「Aalsuppe」衝撃的な味覚！！

国際大会開会本会議場

「友愛の家」は世界各国の
ロータリアンであふれていました。

宿泊歳のホテル宴会場で，２５００
ガバナーナイトを開催し，
２５００地区から参加した
ロータリアンで親睦を深めました。

オプショナルツアーで訪問した
シュターデの旧市街。
今でも生活しています。

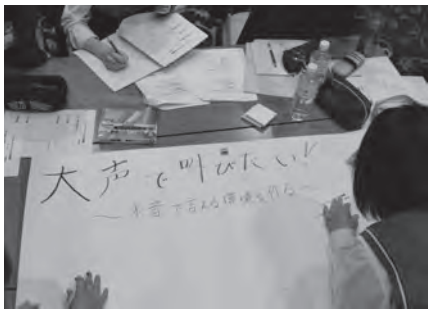
塔の上から見たリューベックの
旧市街の風景。
中世の姿をそのままにしています。

リューベックの旧市街の
入り口で記念撮影

インターアクト地区大会報告

RI第2500地区インターアクト委員会
委員長　藤　田　礼　三
（遠軽ロータリークラブ）

1．テーマ「支え合う、より良い未来へ」を目的に当番校である遠軽高等学校と、ホストである遠軽ロータリークラブの尽力で無事終了しました。
2．日　時　令和元年５月２４日（金）～５月２５日（土）
3．場　所　遠軽町　ホテルサンシャイン
4．参加者　インターアクトクラブ生徒　８８名（参加校１０校）　顧問１１名
　　ロータリアン遠軽２２名　地区ロータリアン１２名
5．開　会　細川吉博ガバナー挨拶
6．大会内容
（1）３月実施の海外研修報告（１２名）
　韓国のインターアクトクラブとの交流で言葉の壁をのりこえて、友情を深めたこと。
　韓国の歴史遺産や博物館を見学し、文化や歴史に関心を持てたこと等の報告があった。
（2）講演は遠軽町教育専門相談員の小林勝則先生の「支えあう心をコミュニティーに」を演習中心に生徒を楽しませながら、思いやり、奉仕の精神、協調性、感謝を学ばせていました。数時間前に出会った高校生が打ち解けた中でグループ討議をさせたのには感心しました。
　インターアクトクラブの行動力に感動しました。
7．地区大会のために、実行委員会を組織し、準備から当日のサポートをして下さった遠軽ロータリークラブに厚くお礼申し上げます。
8．次年度は旭川 RC 石平洋二インターアクト委員長となります。
9．２５００地区インターアクトクラブがもっともっと組織化することを願って報告とします。



社会奉仕の縁 親睦深める

道東、道北の高校生100人

【遠軽】ボランティア部やインターアクトクラブなど奉仕活動を行う部活動がある道東と道北の高校が集う「国際ロータリー第2500地区インターアクト地区大会」が町内のホテルサンジャインで開かれ、高校生約100人が親睦を深めた。

同大会は「ささえ合う、より良い未来へ」をテーマに、遠軽、紋別、北見網走のほか、旭川市や留萌市など、計10校の高校が参加して、24、25の両日に開催。24日の開会式で、大会委員長を務めた遠軽高インターアクトクラブの花山晴乃会長は「新たな知識を得て、地域ボランティアがよりよくなるよう願っています」とあいさつした。

引き続き、3月下旬に韓国・ソウルを訪れた9校12人が「現地の高校生と交流し、言語の壁を感じないほど仲良くなった」などと報告。遠軽町教委の教育専門相談員を務める小林勝則さんが「ささえ合う心をコミュニティーに」と題して講演した。

（城居将樹）

交流を深める高校生たち

ローターアクト地区大会を終えて

国際ロータリー第2500地区
ローターアクト委員長　中　島　慎　也
（帯広北ロータリークラブ）

去る5月25、26日に名寄市において国際ロータリー第2500地区ローターアクト第45回地区大会が「きっかけ～新たな変化～」をテーマとして開催されました。

元号が令和となって最初となります今大会は2500地区ＲＡＣでの年度内最大にして最後の大イベントであり、参加登録者はＲＡＣ会員が2500地区から44名、そして2510地区、本州からも17名の参加を頂き、ＲＣ会員が名寄ＲＣ会員の皆様を中心として62名のご登録を頂きました。

開会式では今回所用と重なり、ご出席が叶わなかった2500地区細川吉博ガバナーにメッセージを頂戴したのをはじめ、名寄市長の加藤剛士様にご祝辞、名寄ＲＣ長谷川会長にご挨拶を頂きました。

週末のお忙しい所、そして5月とは思えない季節外れの猛暑の中、御出席頂いたご来賓の皆様には深く御礼申し上げます。

初日のプログラムは二手に分かれて、そば打ち体験と市立天文台の施設とプラネタリウムの見学でした。

自分は天文台の方に参加しましたが、大変見晴らしの良い立地の良さと天体望遠鏡等のその施設の素晴らしさに驚き、次回は家族で訪れてみたいと思わされました。

また、そば打ち体験の方も多くのメンバーが参加してとても楽しいプログラムになったようです。

その後メイン会場のグランドホテル藤花に戻り、懇親会が行われましたが、オープニングでは名寄名産の餅米での餅つきのパーフォマンスがあり、つく方の威勢の良い掛け声と共につかれた餅のおいしさには衝撃を受けました。

今までもつきたてのお餅は何度も食べたことはありましたが、今まで最もおいしかったです！

懇親会では全員参加の余興やゲームがあり、大変盛り上がりました。

ゲームでは我々ロータリアンも参加しましたが、やはりアクターの若さに少し押され気味でした。

二次会では毎年恒例の地区内ＲＡＣ対抗の余興大会がありまして、自分は今回初めて見たのですが、どのクラブも勢いのある芸風のクラブ、真面目な出し物のクラブ、出し物？と言ってよいのかわからない？クラブと、それぞれが特徴と個性がある余興で面白かったです。話しを聞くと景品は特に用意していないとの事でしたので、自分の方からささやかな景品を出させて頂きました。

我々年配者はここで失礼させてもらいましたが、元気な若者たちは三次会、四次会と遅くまで盛り上がったようです

2日目のメインのプログラムは今年度で卒業されるＲＡＣ会員の卒業式でした。

7名の卒業生が地区大会に参加していましたが、彼らを送り出すために各所属クラブのメンバーがスライド、記念品、思い出と感謝の手紙で卒業生を祝い、そして卒業生がそれに答え、現会員に言葉を送るという流れなのですが、自分は不覚にも目頭が熱くなる場面が多々ありました。様々な職業の若者が様々な理由でアクトに入会して多くの仲間と出会い、これだけの信頼関係を構築できることに大変感銘を受けました

卒業される皆さんには、このアクト活動で学び得た事と、ここで知り合った仲間達との沢山の思い出を決して忘れずに、ぜひ今後の人生に大いに役立てて頂きたいと願います。

最後に今回ホストクラブを受けてくれました名寄ローターアクトクラブの皆さん、限られた人員と時間の中で大変趣向を凝らしたプログラムを企画して頂き、各地からのご来賓、ＲＣ、ＲＡＣ会員を素晴らしい準備で出迎えてくれたことに改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

ROTARACT CLUB

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

2019.6.13

Vol.231

理事会開催報告 ― 2020 学年度は 860 人採用 ―

6 月 12 日、全国から理事 29 人、監事 3 人および小沢一彦名誉理事長が出席し、第 22 回理事会が開催されました。

齋藤直美理事長の進行の下、主な議案として、2019 学年度奨学生採用の件、業務委託規程・覚書の件、2020 学年度奨学生採用数と募集要項の件、2019 年度事業計画案・収支予算案などが審議されました。継続審議となった業務委託規程・覚書の件を除いて、その他の議案は原案通り承認され、2020 学年度の奨学生採用数は、前年度比 10 人（枠）増の 860 人（枠）とすることなどが決定しました。

昨年 8 月の理事会で「議案以外のことについても意見交換して、理事会を活性化させたい」との意見を頂いたことから、議事終了後は、「“学友”としての意識付けをいかに図るか」など、40 分にわたり、活発な意見交換が行われました。

帰国学友歓迎会＆日本人奨学金 ―韓国米山学友会―

韓国米山学友会が 5 月 18 日、毎年恒例の「帰国米山学友歓迎会」を開催しました。この会は、今年韓国へ帰国した元米山奨学生を歓迎する会で、今回は帰国・新規学友 5 人を含む 25 人が参加しました。

また、当日は、同学友会が支援する日本人奨学生 3 人（梨花女子大学 通訳翻訳大学院 2 人、東国大学 仏教大学院 1 人）も参加し、全員の前で奨学金が授与されました。この奨学金は 2016 年、米山学友たちの恩返しの気持ち、そして、日韓の懸け橋となる若者を支援したいとの考えから設立され、同学友会ではこれまでに累計 11 人の日本人を支援しています。

寄付金速報 ― 今年度の送金はお早めに ―

5 月までの寄付金は前年同期と比べて 3.0%減（普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:4.5%減）、約 3,910 万円の減少となりました。5 月単月の特別寄付金が前年度と比較して 1,570 万円減少したため、前年同期比の累計額も先月に比べて減少幅が大きくなっています。

2018-19 年度も残り約半月です。普通寄付金上期・下期ともにまだご送金されていないクラブは、6 月 28 日（金）までに当会の銀行口座に入金記帳されるようお送りください。引き続き、今年度も最後までご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【訃報】名誉理事長 末永直行氏 逝去

当会名誉理事長（元理事長）の末永直行氏が、5月14日にご逝去されました。96歳でした。

末永氏は1959年に福岡西ＲＣに入会され、1970-71年度ガバナー、1982-84年度国際ロータリー理事など、ロータリーにおいて要職を歴任されました。当会においては、1973-77年度理事、1977-87年度常務理事、1987-92年度副理事長、1992-2001年度には第3代理事長をお務めいただくなど、実に30年近くの長きにわたり、米山記念奨学事業のために多大なご貢献をいただきました。記録に残された発言の数々は、米山奨学事業が今後アジアにおける日本の信頼を確保し、真の知日派・親日家を世界に根付かせていく期待に満ちています。ご遺志により、葬儀・告別式は近親者のみですでに行い、後日、お別れの会が開かれるとのことです。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

学友会のコラボ活動 ― 第2610＆2650地区 ―

第2610地区（石川・富山）と第2650地区（福井・京都・奈良・滋賀）の両米山学友会による共同イベント、「みんなの交流会」が5月25～26日、石川県羽咋市内で行われました。

この交流会は昨年に続く2回目の開催で、今年は学友・奨学生・ロータリアンら36人が参加。格闘技エクササイズやうちわ作りなど、参加者による自主企画のプログラムを中心に、交流を深めました。また翌日は、能登の海岸清掃活動を2時間かけて行い、さわやかな汗を流したということです。

第2610地区米山学友会の董又碩（ドンウソク）会長（2012-14／能美ＲＣ）は、「われわれ第2610地区米山学友会としてはこれが初の公式な奉仕活動で、それを第2650地区との共同行事で行うことができたことは、とても意義深いと感じました。米山学友が力を合わせて地域に貢献する活動ができたことが本当に嬉しく、これからも定期的に奉仕活動しよう！と意気投合しました」と、語りました。

“絆 in モンゴル” 直前情報

7月27日・28日にモンゴルの首都ウランバートルで開催される米山ファミリーの集い「絆 in モンゴル」には、おかげさまで多くの皆様から参加登録をいただきました！

ホスト国モンゴルはもとより、日本各地、台湾、韓国、中国、タイ、マレーシア、ベトナムなどからも多くの学友が参加。また、これまでに200人超のロータリアンの登録をいただき、全体では450人規模の大きな祭典となりそうです。

27日の式典・懇親会では、参加者の皆さんに楽しんでいただこうと、モンゴル伝統の音楽・舞踊や各学友会の紹介などが予定されています。また、28日の遊牧祭も個人ではなかなかできない体験です。このほか、参加者からの要望に応えて、26日には実行委員長のジャンチブ・ガルバドラッハさんが理事長を務める「新モンゴル学園」の見学ツアーも企画中とのことです。

なお、航空券やホテルをご自身で手配される場合は、登録はまだ受付可能です。ご希望の方は、mongolianyoneyama@gmail.com まで。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

Rotary
Region 1 & 2 & 3

コーディネーター
NEWS

2019年７月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

2019年7月から、第1地域ロータリーコーディネーターを拝することになりました菅原裕典です。

まずはコーディネーター補佐の3名をご紹介させていただきます。

浅水　尚伸様（国際ロータリー第2770地区 2016-17年度ガバナー）

田中　久夫様（国際ロータリー第2840地区 2017-18年度ガバナー）

佐々木　千佳子様（国際ロータリー第2830地区 2017-18年度ガバナー）

それぞれの地区またはIMで開催するセミナーなどの予定があれば、戦略計画・会員増強・元気なクラブづくり等々、幅広いテーマでの講師として馳せ参じる所存です。是非とも、お声がけ下さい。第1ゾーンは14地区ありますので、RC・ARCが手分けをしてお伺いいたします。地区の情報や各地区で活躍されているロータリアン・実績のあるクラブ紹介などを我々ロータリーコーディネーターがどんどん発信して参りますので、この4名を皆さまが最大限にご活用頂けましたら幸甚です。

先日、あるクラブの例会で体験した事をご紹介します。そのクラブの会員数は60名弱で、クラブ例会（夜例会）が終了した後、新入会員の歓迎会が開催されておりました。任意の21名が参加されていて、新入会員の年齢は30歳と若い方でしたが、歓迎会に参加していた方の年齢は私より1歳年上の60歳の年長者の方でした。ロータリーは年を重ねた方が多いと言われていますが、私がこの時感じたことは、世代ごとの会員増強にしっかりと取り組んでいるという光景でした。

手放しで素晴らしいと言いたいところですが、実はこれが当たり前のことでもあります。ロータリーは年齢のことだけではなく、女性会員が少ない、会員増強が難しいなど、とかくイメージが先行しがちですが、純粋に入会させたい人物がいれば年齢や性別でなく、入会いただくまであきらめない積極的な取り組みが必要と感じました。できない理由を述べるのではなく、できる理由を皆さんで考えましょう。それこそがロータリーではありませんか。

最後にRCの役割として、各クラブのMy ROTARYへの登録を100％とすることを目標とし、それをサポートして参ります。これからのロータリーには、ICTの活用やネットワークの広がりは必要不可欠です。My ROTARYは世界のロータリーの情報をリアルタイムで確認することができる唯一無二の優れたツールです。是非、My ROTARYへ登録をお願い致します。

第1地域ロータリーコーディネーター　菅原　裕典

公共イメージ、広報と増強にもターゲティングな視点を

ロータリーの認知度を深め、公共イメージを向上させ、会員増強につなげようと各地区、クラブ、個々のロータリアンが努力しています。しかしながら、なかなか増強に結びついていないのが現状です。特に若年層の勧誘に苦しんでいるクラブが多いのではないでしょうか？

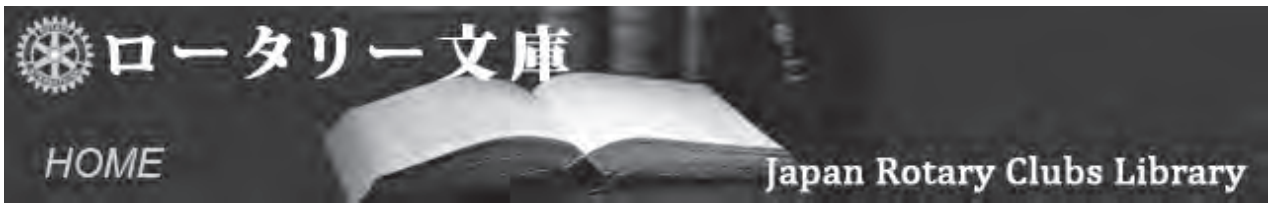
私の所属するクラブも同様です。若年層の入会対象者を勧誘しても、年会費が高い、昼の例会には仕事で出られない、例会が毎週では無理だ等々の理由で断られます。そこで2013年規定審議会で採択された「衛星クラブ」を設立しました。例会場、年会費、例会日、時間等親クラブと異なっても構わない。衛星クラブの会員は、親クラブの会員でもあるロータリアンである。設立時に8名の会員を要するが、人数に上限はない。会員の在籍年数に年限はない。

そこで年会費は親クラブの1/3、例会は昼、月2回例会の衛星クラブが9名で設立され、その後11名となり、77名の親クラブは88名のクラブとなりました。増えた2名は、我々が勧誘しても首を縦に振らなかった対象者が、衛星クラブ会員となったメンバーが誘うと、いとも簡単に入会しました。我々の勧誘は、いかに正確に、平易にロータリーを説明しても、彼らにはハードルの高いものと映ったそうです。

昨年北海道は胆振東部地震のため、全道がブラックアウト、停電の被害を受けました。その為クラブ事業として、市内全中学に発電機を寄贈しました。30歳代の彼らはPTA役員をしています。その彼らが寄贈時各校で、教職員を含めたPTAの皆さんにこのような行動をするロータリーを説明しました。我々が説明するよりも身近にロータリーを認識してもらえたようです。

入会対象者に最適な勧誘者、広報対象者にふさわしい説明者。広告にマス広告とターゲティング広告があるように、公共イメージ、広報にも、また増強にもマスとターゲティングが必要ではないでしょうか？対象に沿ったアプローチの仕方を、知恵を絞りながら模索する、そのような時代にいると思います。

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　　嵯峨　義輝



2019年　6月25日

文　庫　通　信 [377]

ロータリー文庫通信377号　2019年6月　新会員にお勧めする書籍

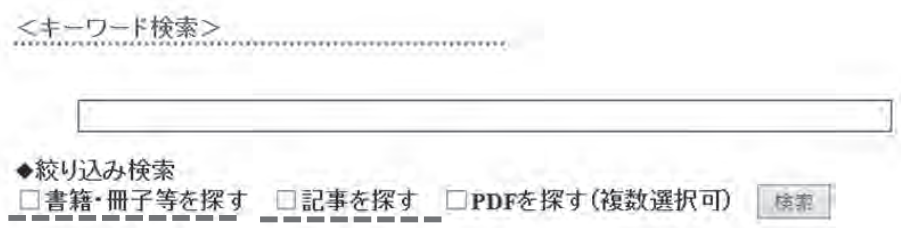
７月はロータリーの新年度です。昨年入会された方々はそれぞれの地区／クラブで「研修」の名の下にロータリーの知識を学び、徐々にロータリーに溶け込んでいることと思います。ロータリーとは何か、ロータリアンとは何か、いろいろな疑問を抱き始める頃です。身近な先輩諸兄の話を聞くことも必要です。ロータリー文庫には先達の残した随筆や小論があります。新会員の方に是非とも読んでいただきたいものを選んでみました。

書　　名	著者 / 出版社	発行年	頁	
多種多様の中の調和と個人の確立	佐々木統一郎　－	1971	11P	※
新人のためのロータリー情報-クラブ奉仕- 出席と親睦と奉仕との相関	佐々木統一郎　－	－	7P	※
あなたにとってロータリーとは何か　改訂版	菅野多利雄　－	2012	23P	※
あなたは何故ロータリアンなのですか?	中山義之　D.2770	2008	19P	※
〈対談集〉いまロータリーが忘れていること	森三郎・渡辺好政　D.2700	〔1999〕	14P	※
私のロータリー観 -アイ・サーブとウイ・サーブ-	増田房二　京都東 R. C.	1987	17P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

＊資料の検索は文庫ホームページから　https://www.rotary-bunko.gr.jp

ロータリー文庫 HP での、「ロータリー文庫検索」の検索方法を改善しました。
キーワードでの検索方法が充実し、下記のように「書籍・冊子等」／「記事」／「PDF」の３つに絞って、資料が探しやすくなりました。ぜひご活用ください。



新入会員紹介

2019年4月・5月・6月入会

第２分区
枝幸ロータリークラブ
仲野孝徳（なかの たかのり）
●銀行業
●昭和47年７月31日
●４月１日入会

第２分区
枝幸ロータリークラブ
須藤利博（すどう としひろ）
●自動車販売
●昭和42年１月３日
●６月１日入会

第２分区
名寄ロータリークラブ
鈴木慎一（すずき しんいち）
●自動車販売
●昭和32年４月24日
●６月25日入会

第３分区
旭川西ロータリークラブ
福士達也（ふくし たつや）
●電信電話事業
●昭和41年９月６日
●５月21日入会

第３分区
富良野ロータリークラブ
浜崎誠（はまざき まこと）
●電気事業
●昭和38年２月４日
●５月９日入会

第３分区
富良野ロータリークラブ
宮地博篤（みやじ ひろあつ）
●観光事業
●昭和45年２月14日
●５月９日入会

第５分区
北見西ロータリークラブ
宮本孝司（みやもと こうじ）
●食料品販売
●昭和25年４月30日
●６月６日入会

第５分区
北見西ロータリークラブ
金崎宏光（かねざき ひろみつ）
●クリーニング
●昭和48年10月17日
●６月13日入会

第５分区
北見東ロータリークラブ
山本勇人（やまもと はやと）
●建設業
●昭和54年12月19日
●５月31日入会

第６分区
帯広ロータリークラブ
増田仁志（ますだ ひとし）
●金融業
●昭和39年10月30日
●５月15日入会

第６分区
帯広ロータリークラブ
角健太郎（すみ けんたろう）
●生命保険業
●昭和48年８月９日
●５月15日入会

第６分区
帯広ロータリークラブ
山田政功（やまだ まさのり）
●農業機械製造
●昭和27年７月16日
●６月５日入会

第６分区
帯広西ロータリークラブ
岡田英樹（おかだ ひでき）
●建設業・不動産業
●昭和38年１月15日
●２月28日入会

第６分区
足寄ロータリークラブ
河向由紀夫（かわむかい ゆきお）
●建設業
●昭和28年８月６日
●５月１日入会

第７分区
釧路ロータリークラブ
岩田信一（いわた しんいち）
●婦人服販売
●昭和40年６月３日
●６月13日入会

第７分区
釧路南ロータリークラブ
舟山和宏（ふなやま かずひろ）
●ＨＰ・広告デザイン
●昭和50年５月21日
●６月14日入会

第８分区
根室ロータリークラブ
端谷雄二（はしや ゆうじ）
●菓子製造
●昭和32年１月７日
●５月21日入会

第８分区
根室西ロータリークラブ
岸上博勝（きしがみ ひろかつ）
●普通銀行
●昭和44年１月19日
●５月10日入会

第８分区
根室西ロータリークラブ
城野泰洋（じょうの やすひろ）
●信用金庫
●昭和50年５月21日
●５月10日入会

ロータリー財団寄付者・米山功労者

分　区	寄付の種類	名　　前（ふりがな）	ロータリークラブ	寄付月日
第２分区	PHF＋８	坂　田　　仁（さかた　ひとし）	名寄ロータリークラブ	６月19日
第６分区	PHF＋２	松　田　孝　志（まつだ　たかし）	帯広北ロータリークラブ	２月27日
第６分区	年次	浅　岡　寛　喜（あさおか　ひろき）	清水ロータリークラブ	６月３日
第６分区	年次	有　澤　秀　幸（ありさわ　ひでゆき）	清水ロータリークラブ	６月３日
第７分区	年次（シェア）PHF	木　村　豊　年（きむら　とよとし）	釧路ロータリークラブ	６月13日
第７分区	年次（ポリオ）PHF	池　田　一　己（いけだ　かずみ）	釧路ロータリークラブ	６月３日
第７分区	MPHF　２回目	泰　地　浩　幸（たいち　ひろゆき）	釧路北ロータリークラブ	５月23日
第７分区	MPHF　２回目	小　林　裕　幸（こばやし　ひろゆき）	釧路北ロータリークラブ	６月13日
第８分区	MPHF　５回目	一　島　房　雄（いちしま　ふさお）	根室西ロータリークラブ	４月25日

物故会員　　謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈りいたします

■第２分区　士別ロータリークラブ

ちば　しげお
千葉　繁夫
旅客運送

平成17年2月　入会
平成21年　社会奉仕委員会　副会計
平成22年　職業奉仕委員会　副会計
平成23年　社会奉仕委員会
平成24年　クラブ奉仕委員会　副会長
平成25年　会　長
平成26年　会員増強委員会　直前会長
平成27年　親睦活動・家族委員会
平成28年　社会奉仕委員会　副会場監督
平成29年　社会奉仕委員会
平成30年　プログラム委員会

令和元年5月20日逝去（74才）

■第５分区　北見ロータリークラブ

ふなやま ひでたろう
舟山秀太郎
土木工事

平成７年10月　入会
平成16年　国際奉仕委員長
平成20年　新世代委員長
平成26年　副会長
平成28年　会長エレクト
平成29年　会長
平成30年　直前会長

米山功労者・ＭＰＨＦ（1回目）

令和元年5月21日逝去（70才）

■第６分区　帯広東ロータリークラブ

ふくおか　まさお
福岡　正雄
建設コンサルタント

昭和46年９月　入会
昭和53年　国際奉仕理事
昭和58年　職業奉仕理事
昭和59年　帯広東ロータリークラブ創立　初代会長
昭和60年　直前会長　理事
平成29年　帯広東ロータリークラブ名誉会員

令和元年6月10日逝去（98才）

RI2500地区

例会出席率及び会員数推移

2019年5月末報告

分区	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数 2018年7/1	当月	増減	女性会員
1	礼　文	4	82.0	14	14	0	0
	利　尻	3	82.4	17	17	0	0
	利尻島	1	66.7	13	12	-1	1
	天　塩	2	100.0	11	10	-1	3
	豊　富	3	98.5	22	22	0	1
	稚　内	3	81.0	47	47	0	2
	稚内南	3	100.0	36	37	1	2
	計		87.2	160	159	-1	9
2	美　深	3	89.5	26	25	-1	0
	枝　幸	4	80.4	22	22	0	0
	名　寄	4	91.2	58	58	0	2
	中頓別	3	79.6	18	18	0	0
	士　別	3	90.8	48	46	-2	1
	下　川	4	94.0	4	4	0	0
	計		87.6	176	173	-3	3
3	旭　川	4	76.9	71	71	0	0
	旭川東	4	76.8	34	34	0	0
	旭川北	4	78.0	42	40	-2	1
	旭川南	3	87.3	33	34	1	0
	旭川西	4	80.1	49	47	-2	5
	旭川東北	4	95.0	17	16	-1	2
	旭川モーニング	4	88.9	28	27	-1	5
	旭川空港	4	74.6	12	12	0	4
	美　瑛	3	69.3	27	25	-2	0
	富良野	4	100.0	48	49	1	2
	上　川	3	73.3	10	10	0	0
	2500REクラブ	3	86.7	19	22	3	1
	計		82.2	390	387	-3	20
4	遠　軽	4	78.3	41	41	0	2
	紋　別	4	57.2	33	31	-2	0
	紋別港	4	90.9	35	34	-1	0
	中湧別	4	85.0	11	10	-1	0
	興　部	3	75.0	16	16	0	1
	雄　武	3	68.1	12	11	-1	0
	滝　上	3	75.6	15	15	0	1
	計		75.7	163	158	-5	4

分区	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数 2018年7/1	当月	増減	女性会員
5	網　走	4	86.0	49	51	2	8
	網走西	4	82.4	50	51	1	0
	美　幌	4	88.2	54	56	2	4
	北　見	4	76.6	55	61	6	4
	北見東	4	88.5	52	55	3	2
	北見西	4	87.6	59	64	5	0
	清　里	3	80.5	28	29	1	0
	留辺蘂	3	90.9	24	24	0	1
	斜　里	4	84.3	37	37	0	4
	計		85.0	408	428	20	23
6	足　寄	4	60.0	30	30	0	1
	広　尾	2	88.6	21	22	1	0
	上士幌	4	51.0	14	15	1	0
	芽　室	4	68.0	26	27	1	1
	帯　広	4	78.7	89	94	5	6
	帯広北	4	62.5	67	68	1	2
	帯広西	4	75.4	71	75	4	3
	帯広東	4	94.8	39	39	0	2
	帯広南	3	77.9	75	76	1	8
	音　更	4	70.1	39	41	2	4
	清　水	4	80.6	22	18	-4	2
	計		73.4	493	505	12	29
7	釧　路	4	85.1	94	96	2	1
	釧路東	4	63.0	32	32	0	0
	釧路北	4	85.0	78	79	1	3
	釧路南	4	77.0	27	28	1	5
	釧路西	3	79.0	29	31	2	1
	釧路ベイ	4	87.5	21	20	-1	1
	音　別	3	69.0	17	16	-1	0
	白　糠	4	87.5	9	10	1	0
	計		79.1	307	312	5	11
8	厚　岸	2	70.0	17	15	-2	0
	別　海	4	66.7	19	18	-1	0
	浜　中	4	83.5	12	12	0	0
	中標津	4	71.4	21	21	0	1
	根　室	4	66.8	38	38	0	0
	根室西	4	90.5	49	50	1	0
	弟子屈	3	89.4	18	16	-2	1
	計		76.9	174	170	-4	2
総　計			80.9	2,271	2,292	21	101

第2500地区 全67クラブ	18年7/1会員数	5月31日会員数	増減	平均出席率
	2,271人	2,292人	21人	80.9%
女性会員数		101 人		

国際ロータリー第2500地区
2018-2019年度　ガバナー

細　川　吉　博

■ガバナー事務所

〒080-0801 北海道帯広市東1条南14丁目1-1 タイヤセレクト2F
Tel:0155-66-9307　FAX:0155-66-9308
E-mail: ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

■Governor's Office

Tire Select 2F,1-1,Minami 14-chome,Higashi 1-jo,Obihiro-shi
Hokkaido,080-0801,Japan
Tel:+81155-66-9307　FAX:+81155-66-9308
E-mail: ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

http://rid2500.jp